

全ヘッドスピードに対応する、革新のウレタンボール

ウルトラ・シックス構造採用

FUTURE XX

「HONMA FUTURE XX (フューチャーダブルエックス)」

3月下旬発売

株式会社本間ゴルフ（本社：東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー35F、代表取締役社長：伊藤康樹）は3月下旬より「HONMA FUTURE XX」ボールを、全国の本間ゴルフ直営店および本間ゴルフ製品取扱店で発売します。

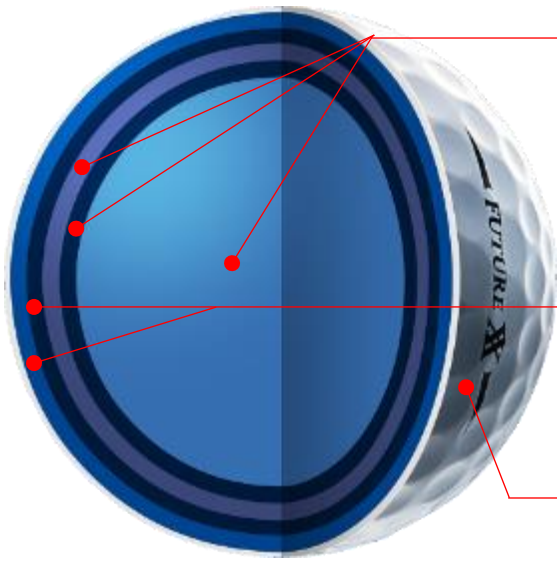
ボールに求めるあらゆるニーズ、そしてヘッドスピードによっても感じ方はそれぞれとなります。しかしながら、ゴルファーの最終的なニーズは「1ヤードでも飛ばしたい」「1打でも縮めたい」という思いが根幹にあり HONMA はそのニーズに応えるべく、すべてのゴルファーにご満足いただける究極のボールとして「飛距離性能」・「スピン性能」を常に探究し、最高峰の性能を実現することをコンセプトとして「HONMA FUTURE XX」を開発しました。

まず、あらゆるゴルファーのパフォーマンスを最大化するために着眼したのが「内柔外剛の細分化」。各層の硬度を細かくすることで幅広いヘッドスピードに対応し、方向性も安定します。一方、グリーン周りでは、スピン性能も発揮してくれる。そんな究極のボールにたどり着いたのが、高度なテクノロジーを要する6ピース構造となります。ドライバーで低スピン、ショートゲームでは高スピンを誇る究極性能を実現しました。

また、同じ大きさのディンプルで占有率を高めることで空気抵抗が抑えられることから、HONMA オリジナルの326ディンプルは同じような大きさのディンプル占有率構造を採用し、優れた飛距離性能を発揮します。

テクノロジーその他製品の概要については次ページをご覧ください。

Technology



① First to third layers

3層目レイヤーからコアに向かって柔らかくなる内柔構造。新配合ソフトラバーコアは、TW-X ボールのコアより 33%柔らかく、全領域に対応できる構造。

② Fourth to fifth layers

HC レイヤー (4層目) / HCIO レイヤー (5層目) は、アイアンでのスピン性能と飛距離性能を高めるため、外に向かって硬くなる外剛構造。

③ Cover&Dimple

非常に薄くて柔らかいキャストウレタンカバー採用により、アプローチでスピン性能が向上。

飛行性能を高くするために同じような大きさで構成されたオリジナル 326 ディンプル採用。



- 品番 BTQ1902、BT1902
- 構造 6ピース ウレタンカバー
- カラー ホワイト
- ボールNo. 00.01.02.03
- 原産国 台湾
- 発売日 2019年3月下旬
- 価格 スリーブ：¥1,800+税、ダース：¥7,200+税